



ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー

おかげさまで

# 11期連続受賞

2020年度《特別優秀賞・省エネ住宅特別優良企業賞》W受賞!



ヤマト住建は、この度、一般財団法人日本地域開発センターが主催する省エネルギー住宅のトッププランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2020」において、特別優秀賞・省エネ住宅特別優良企業賞を同時受賞いたしました。ヤマト住建は過去に2度の受賞を受賞、さらに今年度の受賞で11期連続となります。



省エネ・高気密・高断熱住宅の普及や ZEH促進への取り組みが高く評価されました。

受賞商品である「エネージュG3」は、HEAT20の推奨断熱グレードの最高レベル「G3」を満たすUA値0.24 $[W/m^2K]$ の高い断熱性能を有します。さらに太陽光発電とV2Hシステムを搭載することで電気の自給自足を行い、高気密・高断熱施工により省エネルギー性能も高めたゼロエネルギー住宅を実現しています。また、全館空調 (YUCACO) の搭載により快適さも兼ね揃えた住宅です。コスト面では消費者の負担を低減しており、省エネ・高性能住宅の普及においても高く評価されています。



※写真・パースは当社施工例です。

受賞商品	「エネージュG3」	主催	一般財団法人日本地域開発センター
受賞名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2020 特別優秀賞・省エネ住宅特別優良企業賞	表彰日	2021年3月下旬 (予定)

## 《ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー概要》

建物躯体とエネルギー設備機器をセットとして捉え、トータルとしての省エネルギー性能やCO2削減等へ貢献する優れた住宅を表彰し、日本における省エネルギー住宅の普及と質的な向上に貢献することを目指しています。

### 【評価の視点】

- [視点1] 外皮・設備の省エネルギー性能値
- [視点2] 多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性 その他の取り組み
- [視点3] 省エネルギー住宅の普及への取り組み